

量的緩和政策と国債オペ

勝田 佳裕（駒澤大学・院生）

1.はじめに

報告の課題は、日銀による量的緩和政策の下でのオペの概要と日銀保有国債の残存期間構成をふまえ、日銀オペが長期金利に与えた影響を実証的に分析することである

2.日本銀行による量的緩和政策とオペの概要

オペ概要 長期国債買入オペ

3.日本銀行に保有される国債の銘柄構成

期近債が中心

平均残存期間の推移—短期化している

アメリカ・イギリスとの比較：残存期間の傾向

日本で期近債中心となる要因

短期化した要因

金利の期間構造への影響

4.日本銀行による買いオペと長期金利への影響

①イールドカーブの比較 2001年12月 2002年3月

②国債利回り、日銀買入オペ、公的部門引き受けに関する回帰分析

5.小括

参考文献：

勝田佳裕、「量的緩和政策と長期国債の買いオペレーション」、駒澤大学大学院『経済学研究』、第34号、2005年3月

代田純 勝田佳裕、「国債オペに関する日本とイギリスの比較」、『証券経済研究』、第50号、2005年6月

勝田佳裕、「国債管理政策と日銀によるオペ及び国債の公的引受」、駒澤大学大学院『経済学研究』、第35号、2006年3月